

【型試合】

★型試合は9時30分より型カテゴリー表の上部から順に予選、決勝とカテゴリー順に開始、終了していきま
☆型種目は、極真空手の型が基本となっておりますが、本大会には極真空手以外の団体、道場が参加しているた
め、型の細かい部分が異なると想定します、よって、内容の相違は競技減点対象とはしません。各団体、道場
での型内容で競技して下さい。

☆予選の順番は各カテゴリー開始直前にくじ引きで決定し、決勝は予選型の得点の少ない選手から競技を開始し
ます。下記の通り、人数の少ないクラスも予選を行います。(申込時との変更事項となります。)

《☆型試合順番》

☆MコートはMK1～MK11それぞれ予選、決勝を順番に行います。(例えばMコートは、MK1の予選、決勝を行
い、終了後MK2の予選、決勝を行います) Cコートは同様にCK1～CK8まで同様に行います。

☆ 決勝終了後、随時各カテゴリー表彰を、アリーナ特設表彰スペースで行います、入賞者は決勝終了後30分
位には、特設表彰スペースに集合して下さい。入賞選手は午後の部開会式Mコート最前列に、メダル、トロフ
ィー持参で整列して下さい。

☆上級優勝選手は 征遠鎮 を午後の部開会式で披露して頂きます。当日の判断で優勝者全員か、何組かに分けての
演武となります。午後の部開会式まで上級優勝選手は征遠鎮合同稽古を行う予定です。

★一人ずつ順番に型競技を行い、3人の審判による採点の合計点により順位を決定致します。(同点は最高点、最
低点の順で優位決定)

☆採点は5.5 6.0 6.5 ではなく、6.0 6.1 6.2 6.3～6.9と少数点が0～9まで有ります。

★参加人数により、決勝進出人数は異なりますので、パンフレット型試合出場者リスト表で確認して下さい。

【試合方式は下記の通りとなります】

例1、黙想から始まらない型 例えば「太極その1」

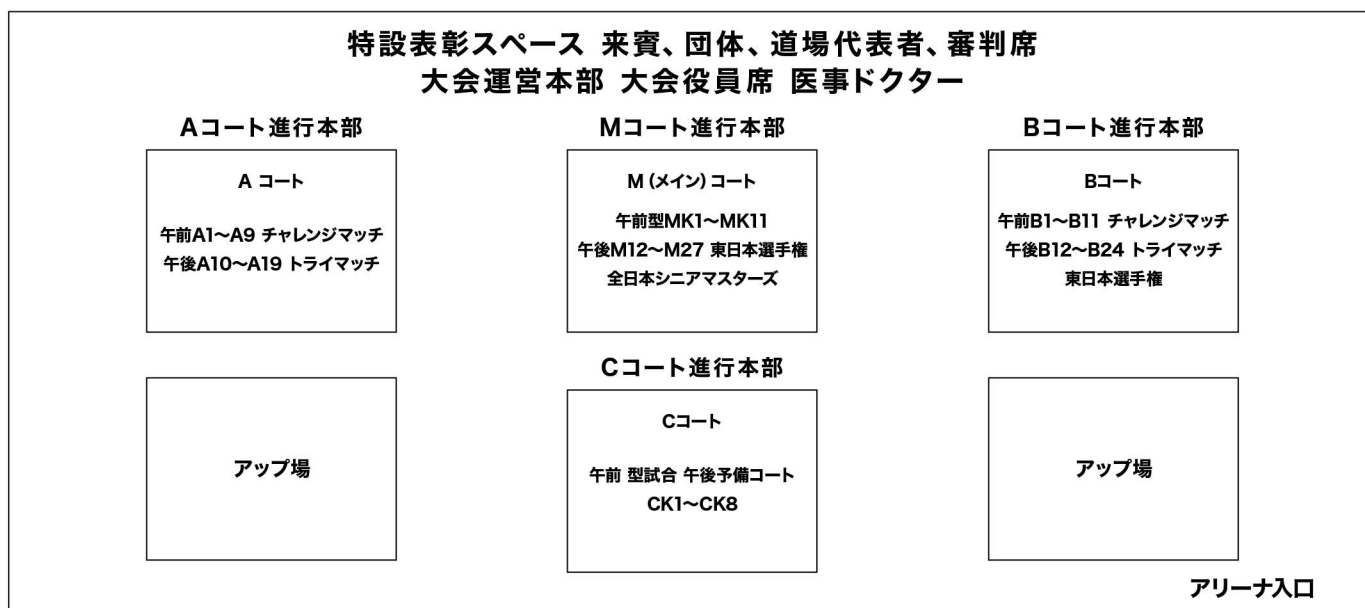
《アナウンス》「ゼッケン350番横浜太郎！」選手入場。《主審》「正面に礼！」 右手を上げたのを合図とし。
《選手》型の名を言う「太極その1」型を開始～なおれ、まで行い、型終了 《主審》判定取ります！判定！
《アナウンス》「6.3、7.2 6.8」 「ただ今の得点は20.3です」《主審》 「正面に礼！」 選手退場。

例2、黙想から始まる型 例えば「撃砕小」

《アナウンス》「ゼッケン355番東京太郎！」選手入場。《主審》「正面に礼！」 右手を上げたのを合図とし
《選手》黙想！ 型の名を言う「撃砕小」型を開始～なおれ、まで行い、型終了 以下、上記と同様です。

【大会会場（アリーナ）案内図】

男女更衣室（ロッカールーム） スタッフ休憩室（弁当）



大会パンフレット1部500円はウクライナ危機支援金チャリティー募金となります！募金受付⇒

物販コーナー